

柿 自 治 区

■自治区の紹介

柿地区は朝日町内の最大自治区で、世帯・人口とも約25%を占めます。自治区内は35班で構成され、高台の梅ヶ丘地域は流入人口が多く、旧東芝アパート跡地には更に45世帯の新居住区が造成されました。柿地区の中心にあるJR朝日駅は1983年に全額地元負担で新設された駅で、利用客が年々増加し利便性が高まっています。朝日小学校、朝日中学校、教育文化施設などもあり町民が集う場所ともなっています。柿地区は過去より農業地区として栄え、現在も水稻、小麦などが収穫されており、文化・自然環境も豊かな地です。地区内には氏神様として井後神社があり五穀豊穰と多賀大社の分祀社として延命長寿、縁結び、厄除けなどの御利益があります。常夜灯は東海道を燈す歴史的な建造物で桜並木は朝日町の名所ともなっております。

■寄り合いなど

名称	参加対象	開催時期	概要
柿地区班長会	38名	4月,5月,2月,3月	年度初め、終わりに計4回開催し運営の決裁を決議
柿地区評議委員会	10名	毎月もしくは必要月	地区運営の重要事項を決議する
睦会(老人会)	約70名	毎月第3金曜日	元気な高齢者の集いとして独自の催し物を開催
柿子供育成会	約50名	毎月開催	遊び・学び、豊かな子供の成長を促す会
柿農家組合班長会	20名	年3回開催	柿地区の主要作物の水稻を主とした会議
柿農家組合役員会	10名	毎月	農作物、作業の課題検討

■行事など

名称	開催時期	場所	概要
柿東海道“桜まつり”	3~4月	柿東海道桜並木	新しく整備された東海道桜並木を楽しむ
井後神社かがり火	12/31, 1/1, 1/15	井後神社	厄除けや祈願の神事。15日はどんど焼き
井後神社七五三祝い	11月第2日曜日	井後神社	七五三祝い、他にも初宮祝いなど

■清掃活動など

開催日	名称	概要
年3回以上(春・秋)	桜並木除草隊(町道清掃奉仕活動)	道路両脇の芝生地帯を有志の集いにて除草
年2回(5月・10月)	ゴミゼロ運動(町道、公園の清掃)	子供会、睦会、近隣住民が主体となって活動
毎月第2火曜日	梅が丘第1, 2公園他清掃活動	睦会(老人会)が主体となって活動
毎月第2火曜日	柿墓地・火葬場跡地清掃活動	睦会(老人会)が主体となって活動
毎月14日、末日	井後神社清掃活動	敬神婦人会が主体となって活動

登校日(毎日)

こども見守り隊

1, 2年生下校時2名体制。メンバー11名